News Release

2016 年 5 月 2 日

リアルテックファンド、ファンド総額 75 億円に、民間事業会社のみで構成される日本最大の技術特化ファンドへ

～清水建設や東洋紡など、ファンド出資が初の企業が 9 社参加でファンド業界に新潮流～

株式会社ユーグレナインベストメント

株式会社ユーグレナインベストメント（本社：東京都港区、代表：永田暁彦）は、合同会社ユーグレナ SMBC 日興リバネスキャピタルにて運用する、「リアルテック※ベンチャー」の支援を行うことを目的としたベンチャーキャピタルファンド「リアルテックファンド」に、新たに出資者 6 社が加わり、ファンド総額 75 億円にて第 1 号ファンドの資金調達を終了したことをお知らせいたします。

リアルテックファンドは、出資者が民間の事業会社のみで構成された日本最大の技術特化ファンドであり、出資者である各事業会社がファンドを通じて資金のみではなく、出資会社の強みを生かした「ヒト、モノ」も含めた総合的な支援により、リアルテックベンチャーの育成を行います。

なお、株式会社 JCU、東洋紡株式会社、CQ ベンチャーズ株式会社、清水建設株式会社、株式会社吉野家ホールディングス、THK 株式会社、協和発酵キリン株式会社、東洋アルミニウム株式会社、鐘通株式会社の 9 社はベンチャーキャピタルファンドへの出資を行うこと自体が初めてです。事業会社がファンドを通じてリアルテックベンチャー支援を実施する新たな潮流は、リアルテックベンチャーと各企業の連携から新たな価値が生まれる大きな機会になっています。

リアルテックファンドでは、2015 年 4 月の設立から 1 年間で 9 社のリアルテックベンチャーに投資を実施し、すでに投資、育成において出資民間企業との連携が盛んに行われております。今後さらに各分野のエキスパートである参加企業との連携を活かし、リアルテックベンチャーへの支援体制を強化していくことで地球や人類の課題解決に資する革新的テクノロジーの発展に注力してまいります。

※リアルテックとは：地球と人類の課題解決に資する研究開発型の革新的テクノロジー
（ロボティクス、エレクトロニクス、バイオ、アグリ、エネルギー、新素材、航空宇宙、ビッグデータ、AI、IoT 等）

リアルテックファンドと参加企業の役割について

■新規参加企業の主な役割

第一生命保険	：研究開発型ベンチャー企業への金融面での支援
CQ ベンチャーズ	：ヘルスケア・スキンケア・アグリ等の領域にて事業連携（コカ･コーラウエストグループの CVC）
東日本旅客鉄道	：鉄道輸送や関連事業領域に関する研究・ノウハウ支援
日本ユニシス	：通信・ネットワークや IoT 領域に関する研究・ノウハウ支援
JCU	：表面処理薬品・技術等に関する共同研究、事業化の支援
東洋紡	：フィルム、樹脂等の高機能素材やヘルスケア分野での共同研究、事業化の支援

■既存参加企業の役割

ユーグレナ	：バイオ、アグリ領域における共同研究、事業化支援
ＳＭＢＣ日興証券	：上場準備体制構築、大企業連携・紹介支援
リバネス	：シード・アーリーのベンチャー企業を対象とした育成プログラムの提供
日本たばこ産業	：ヘルスケア分野等の研究・ベンチャー企業の支援
電通	：ベンチャー企業のブランディング、プロモーションの支援
清水建設	：ものづくりや都市インフラ領域における共同研究、ノウハウ支援
吉野家ホールディングス	：飲食業への展開や農業、畜産技術に関するノウハウ支援
三井不動産	：研究開発拠点、オフィス等のファシリティ支援
ANA ホールディングス	：航空運送や関連事業領域に関する研究・ノウハウ支援
THK	：ものづくり分野におけるベンチャー企業との共同研究、事業化の支援
協和発酵キリン	：医薬品やヘルスケア領域における共同研究、ノウハウ支援
東京センチュリーリース	：研究開発型ベンチャー企業への金融面での支援
三井住友銀行	：研究開発型ベンチャー企業への金融面での支援
東洋アルミニウム	：素材開発等の共同研究、事業化の支援
ロート製薬	：医薬品やヘルスケア領域における共同研究、ノウハウ支援
鐘通	：研究開発型ベンチャー企業の製品販売などを通じた支援
藍澤證券	：研究開発型ベンチャー企業の発掘や大企業の連携支援

■リアルテックファンドについて（HP：www.euglena-investment.jp）

ユーグレナ社の 100%子会社であるユーグレナインベストメント、ＳＭＢＣ日興証券、リバネスが 3 社 で設立した「合同会社ユーグレナＳＭＢＣ日興リバネスキャピタル」が管理運営するベンチャーキャピタルファンドで、リアルテックベンチャーの投資育成を主目的としています。参加企業は合計 23 社、ファンド規模は 75 億円で、日本最大のリアルテック特化型ファンドです。出資者である各事業会社とともに、リアルテックベンチャーへの投資・育成を行っています。

正式名称　　：リアルテックファンド 1 号投資事業有限責任組合
※2016 年 4 月 1 日に「次世代日本先端技術育成ファンド投資事業有限責任組合」から名称変更
無限責任組合員：合同会社ユーグレナＳＭＢＣ日興リバネスキャピタル
出資約束金総額：75 億円

以上